

広がる・つながる食育

倉敷まきび支援学校給食室

「ぱくぱくだよい」

2月号



(令和3年2月4日)

3日は立春、暦の上では春ですが、新型コロナウイルスは、まだまだ油断できない状況です。マスクの着用、こまめな手洗いをしっかりと続けていきましょう。今月は給食週間中実施した内容をお伝えします。

今月の給食目標

あいさつをじょうずにしよう

「いただきます。」には、食材の命をいただく感謝や料理になるまでの労力への感謝が込められています。「ごちそうさま」を漢字で書くと「ご馳走(ちそう)様」です。駆け回り食材を集めてくれたことへの感謝の意味をあらわしています。

倉敷まきび支援学校の給食週間

令和3年1月25日(月)～1月29日(金)

🎉令和2年度 文部科学大臣表彰「社会に開かれた教育実践奨励賞」

(実践分野：三 体育 保健 給食指導)

岡山県立倉敷まきび支援学校は教職員組織として表彰されました。

お祝い献立として、第11回学校給食甲子園で優秀賞をいただいた献立を1月26日(火)に味わいました。

【献立名】

たこめし

牛乳

ほうとうじゅ
宝島寺漬

こじる
呉汁

いそ まつかぜ
磯の松風ケーキ



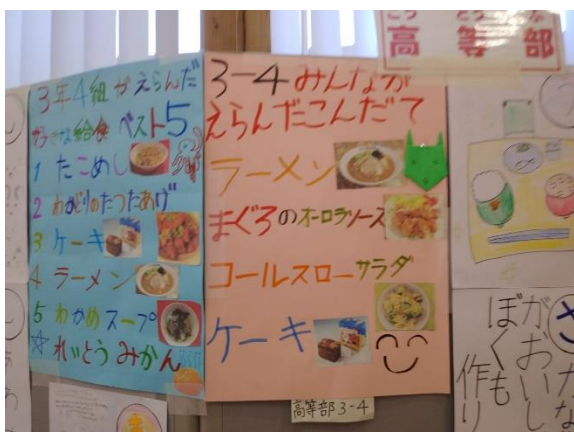
「給食かるた」の作品を一部紹介します。

文部科学省の Facebook で給食週間の取組として、本校の「給食カルタ」の投稿が紹介されました。(2021 年 1 月 26 日)



高等部のみなさんは、アンケートをとって給食ランキングの掲示もありました。学部学年、様々な工夫が見られました。

過去のカルタですが「一度でいいから食べたいオムライス」「ラーメンは豚骨に限る」などは、新しいメニューとして採用されたカルタもあります。2 月には、「ステーキ食べたい」とあってもなあ？絶対できないと思っていた「サイロステーキ丼」も農林水産省のコロナ支援事業のおかげで実現します。



集会は、できなかったけど給食戦隊「元気マン」からビデオレターが来たのでみんな大喜び！



小学部さんは、給食のできるまで「中華そば」編のビデオを見たり手洗いチェッカーで上手に洗えているかを確認めたり、豆つかみゲームでお箸の使い方も練習しました。中学部、高等部は、食育の授業を栄養教諭と家庭科などで実施しました。まだまだ紹介したいのですが、書ききれないので倉敷まきび支援学校のブログや Facebook を見てください。コロナ禍だけど楽しい給食週間でした。